

大山「雪の観察会」 (実施報告)

日時：2012年2月12日(日) (09:15~15:00)

場所：鳥取県大山町大山寺周辺(下山キャンプ場：標高750 m)

集合：大山情報館

主催：(一般財団法人)自然公園財団鳥取支部

共催：(NPO法人)氷河・雪氷圏環境研究舎

(社団法人)雪氷学会関東以西支部

[講師]

*成瀬廉二(NPO法人 氷河・雪氷圏環境研究舎)、[専門]氷河、雪氷圏環境

*川田邦夫(富山大学名誉教授)、[専門]雪崩、雪氷

[参加者] 総数24名

(内訳：米子勤労者山岳会員5名、山の会・歩く会6名、自然公園指導員2名、ボランティアガイド1名、一般3名、自然公園財団・環境省スタッフ5名、講師2名)

[積雪] 積雪深182 cm、雪温度 -2.2°C ~ 0.0°C 、気温 -0.7°C (11:00)

[観察項目] 雪温度、層構造(色水噴霧)、雪粒子、雪質、密度、かたさ、弱層テスト。

[経過]

09:15 集合

09:30 挨拶、諸説明(大山情報館)

09:45 出発(徒歩、スノーシュー)

10:10 下山キャンプ場着、積雪穴掘り開始

10:45-12:00 積雪観測実習

12:00-12:20 積雪弱層テスト

12:25 撤収、出発

12:35-13:15 昼食

13:30-14:45 スライドショー & トーク『雪と氷河の不思議』(大山自然歴史館)

「積雪と雪崩」・・・川田邦夫

「変動する世界の氷河」・・・成瀬廉二

15:00 解散